

発表予定表

資料	発表者 (敬称略)	研究課題名	発表 時間 (分)	参加予定の 作業班
資料4-1	国包 章一	水道におけるフタル酸ジ-2-エチルヘキシルの濃縮機構等に関する研究	7	生体暴露量等
資料4-2	那須 民江	化学物質によるヒト生殖・次世代影響の解明と内分泌かく乱作用検出のための新たなバイオマーカーの開発	7	生体暴露量等 疫学研究
議論				
資料4-3	津金 昌一郎	内分泌かく乱化学物質の健康影響に関する疫学研究	7	生体暴露量等 疫学研究
資料4-4	岸 玲子	前向きコホート研究による先天異常モニタリング、特に尿道下裂、停留精巣のリスク要因と内分泌かく乱物質に対する感受性の解明	7	生体暴露量等 疫学研究
資料4-5	八重樫 伸生	内分泌かく乱化学物質PCBと子宮体がん発生リスクに関する症例対照研究	7	疫学研究
議論				
資料4-6	山田 健人	内分泌かく乱物質・ダイオキシン類の小児、成人の汚染実態及び暴露に関する調査研究	7	生体暴露量等
資料4-7	螺良 愛郎	内分泌かく乱物質と大豆等既存食品の発育・癌化及び内分泌かく乱作用の比較	7	生体暴露量等
議論				
資料4-8	牧野 恒久	試料分析の信頼性確保と生体暴露量のモニタリングに関する研究	12	採取・分析法 生体暴露量等
議論				
資料4-9-1 資料4-9-2	吉川 肇子	内分泌攪乱物質のリスクコミュニケーションに関する研究	7	リスクコミュ ニケーション
議論				
資料4-10	井上 達	内分泌かく乱化学物質の生体影響に関する研究—特に低用量効果・複合効果・作用機構について—	12	低用量問題 試験スキーム
議論				
資料4-11	菅野 純 (今井 清) (小野 宏)	内分泌かく乱化学物質の作用機構に焦点を当てた新しいハイ・スルー・プットスクリーニング法による内分泌攪乱性の優先順位付けに関する研究 化学物質の内分泌かく乱性を確認する試験法の確立に関する研究 内分泌かく乱性確定試験法及び内分泌かく乱性試験評価包括ガイドラインの開発に関する総合研究	12	試験スキーム 低用量問題
資料4-12	下東 康幸	環境ホルモン受容体センシング法による内分泌かく乱性の順位予測	7	試験スキーム
資料4-13	名和田 新	アロマトーゼ高発現KGN細胞および三次元共焦点顕微鏡による内分泌代謝攪乱物質のスクリーニングシステムの開発	7	試験スキーム
資料4-14	船江 良彦	中枢神経系に影響を与える内分泌かく乱化学物質の順位付けとヒトでのリスク予測と回避法の研究	7	試験スキーム
議論				
資料4-15	岩本 晃明	日本人男性の生殖機能に関する疫学的調査研究	7	生体暴露量等 疫学研究
議論				